

第4次野辺地町行財政改革大綱 実施計画

改革事項	(1) 事務事業の見直し		エ 民間委託の推進	
改革項目	障害支援区分認定調査の委託拡充		担当部署	介護・福祉課
年度計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年度目標	10名	15名	20名	25名
実施概要	障害支援区分認定対象予定者40名のうち10名を民間へ委託。	障害支援区分認定対象予定者40名のうち15名を民間へ委託。	障害支援区分認定対象予定者45名のうち20名を民間へ委託。	障害支援区分認定対象予定者50名のうち25名を民間へ委託。
年度計画	平成28年度			
年度目標	10名			
実施状況及び今後の進行計画	○平成28年12月末の実施件数は15名となっており、平成28年度の目標数を達成している。 ○今後、平成29年度は15名、平成30年度は20名、平成31年度は25名と、目標を予定どおり定め実施していく。			
問題点等	委託先の事業所が近隣に少ないため、今後委託先の事業所の確保をどのように増やしていくのかが課題である			
年度計画	平成29年度			
年度目標	15名			
実施状況及び今後の進行計画	実績 15名 年度目標を達成した。今後も積極的に委託を行っていく。			
問題点等	認定調査の間違いを訂正する事務が非効率的である。間違いを少なくするよう指導をしていく。			
年度計画	平成30年度			
年度目標	20名			
実施状況及び今後の進行計画	実績 12名 対象者の死亡等により対象者数が減少したこと、新任者の実習を兼ねて認定調査を町で対応したため、実績が少なくなった。			
問題点等	移動費等を含めての報酬額のため「報酬額が安い、町外の調査が割に合わない」と事業所から不満の声が聞かれる。報酬額の見直しの検討が必要となる。			